

### 病院理念

鳥取県立中央病院は、県の基幹病院として良質で思いやりのある医療を提供します。

### 方針

- 私たちは、急性期の高度 特殊医療をおこないます
- 私たちは、地域の人たちの安心 安全のため、救急医療に取り組みます
- 私たちは、地域の医療機関との連携強化に努めます
- 私たちは、地域の人々が納得される医療を行います
- 私たちは、組織人としての役割を遂行できるよう 研修 研鑽します

鳥取県立中央病院 広報誌

# 赤れんが

## 第16号

特集「救急医療」  
救急連絡先など  
ふれあいフェスタ  
診療案内他



第13回 ふれあいフェスタの様子

### 「救急医療における県立中央病院の役割」

鳥取県立中央病院 院長 武田 倬

県立中央病院に救命救急センターが開設されたのは昭和55年のことです。次いで鳥取大学に平成16年に開設されました。その間の24年、県内で唯一の救命救急センターとして活動してきました。

皆さんが地域社会で生活できるのには経済はもちろんですが、治安、医療、教育などは安心して暮らすために欠かすことができません。殊に、急病、大きい事故、災害などの際には早く診断・治療をし、必要なら緊急手術などができる病院に搬送できることが大切です。県東部には県立中央病院に救命救急センターがあり救急科専門医がいます。急病の際、地域の開業医さん（かかりつけ医さん）で救命救急センターの受診が必要なら連絡を取って、早い搬送が可能。な救急車や家用車、ときにはヘリコプターで救命救急センターに運ばれ、まず救急医などの診察と処置を受けて入院します。

今日の医療は高度な知識と技術を身に付けた救急専門医や救命士と救急体制、進歩した医学機器や治療薬などが非常に進歩し、救命率も高くなっています。

救急医療は1分1秒を争うことがあります。そのために軽いインフルエンザなどの患者さんが県立中央病院の救急外来に集中されると、重症の方が来られた時に手遅れになる恐れがあります。それが万一自分だったらと恐ろしく思われるでしょう。日ごろから医療機関の受診の仕方を身につけていただくと、だれもが安心して日常生活が送れます。「医療安全は日ごろの受診の習慣から心がけていきましょう。」



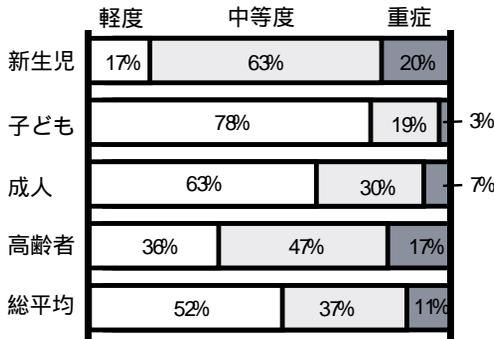
### 救急外来の現状について

救急科部長 岡田 稔

古来、疼痛・発熱・外傷や熱傷の治療など、医学は人々の苦痛を取り除くために救急医療と密接に結びついて進歩発展してきました。救急医療は医の原点と言われるのも、このような歴史的背景によるものです。そして現在、救急医療は一種の危機管理システムであり、健康で文化的な生活に欠かすことができない社会基盤となっています。

本邦の救急医療体制は、昭和52年の救急医療対策事業実施要綱に従い、重症度別に一次、二次、三次救急医療の層別化が実施され、重症を扱う三次救急医療の中核施設として人口100万人に1施設の割合で設置されたのが救命救急センターです。当院の救命センターは昭和54年に設置され、実質的に東部圏域にお

H19年 救急搬送者における重症度の割合 (全国)



資料 消防庁「消防白書」

ける救急医療の最後の砦の役割を担ってきました。

ところが近年、全国的に医療崩壊が進み、一時期大病院においてさえも救急医療の存続が危ぶまれたように、この危機的状況は身近で切実な問題となつていきます。そして、「問題」であることに無関心であることが、「真の問題」であることを認識する必要があります。

本邦の救急車出場件数は、ここ10年間で約51%の増加、すなわち1.5倍とウナギ登りで、その内訳は軽傷が約52%、中等症が27%、重症が10%、軽症・中等症例は50%以上の増加率を示しています。しかし、タクシー代わりの救急車要請や、コンビ二受診、加えて国が長年医療費抑制政策を行ってきた結果、人や物などの医療資源に限界がくるのは当然の帰結です。

わが国の国民皆保健制度は、先進諸国の中で最も安い医療費で、すべての国民に医療を供給し、コストは最低、効率は最高、アクセス・公平性も最高という世界に類を見ない優れた制度です。

救命救急医療は地場産業です。これを維持していくには、地域住民の方々の協力や、行政の支援が不可欠であることは論を待ちません。まずは自身の健康に関心を持ち、医療の現状を認識して頂き、地域の共有財産である医療機関を適切に利用して頂きますようお願い申し上げます。

## 特集 救急医療

鳥取県東部の救急医療体制と当院の救急体制について特集をしました。

### 救急外来受診のポイント

#### インフルエンザは日中に！

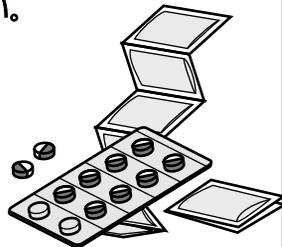
インフルエンザ迅速検査は、発熱後12時間以上を経ないと正しい結果が出ない可能性があります。

夜間に発熱し、他に急を要する症状を認めない場合、検査を希望される方は日中に外来を受診されることをお勧めします。



#### 普段お使いのお薬について

救急外来受診時は「お薬手帳」等、普段の内服薬がわかるものをご持参下さい。



#### 順番について

救急外来では重症の患者様を優先して診察させて頂くことがあります。受付の順番と診察の順番が異なる場合があることをご了承下さい。

#### かかりつけ医のお勧め

ご自宅の近くに、かかりつけの医院や診療所を決めておくことをお勧めします。かかりつけの医院や診療所があると、以下のような長所があります。

自宅から通院しやすい

総合病院と比べ、待ち時間が短い

担当する医師の変更が少ないので、今までの経緯が把握されやすい

必要な場合はかかりつけの医院や診療所の紹介状を持参し、総合病院をスムーズに受診できる

# 院内トピックス

## 「第13回中央病院ふれあいフェスタ」が開催されました！

先日の11月14日の土曜日、第13回中央病院ふれあいフェスタが開催されました。当フェスタは、患者さんならびにご家族の方など当院を利用される方々へ対する、病院職員によるボランティアの催しであり、当院のボランティア委員会が企画実行に当たります。日程が決まると同時に、ボランティア本隊のみならず、アロマ隊などの準備も着々と進んでいきました。

ボランティア本隊の重要な任務として、委員全員による合唱があります。以前頂いた病院ボランティアの方々からのアドバイスを受けて、数年前から始まった企画です。今回の合唱は、ある職員の提案により、例年の「ふるさと」に加えて、「ともだちはいいもんだ」という新曲を披露させていただくことになりました。NHKみんなの歌でもおなじみの「みんなはひとりのた～めに～、ひとりみんなのた～めに～」というフレーズの曲です。

組織としてより大きくなりつつある当院が、忘れてはならないチームワークやヒューマンズムを考えさせてくれる歌です。



当日は、バザー、喫茶コーナーに加え、委員以外の職員が関わってくれた健康相談＆糖尿病相談コーナー、作品制作コーナー、そしてアロマセラピー等の全てのコーナーを予定通り行うことができました。ふれあいミニコンサートでは、研修医によるバンド演奏をバックにした「長崎は今日も雨だった」の軽妙なコーラスと「川の流れるように」の熱唱、そして、なでしこ音楽隊によるリコーダーの癒しの調べに対して、やんやの拍手喝采が贈られました。最後に、委員全員と出演してくれた職員を交えての合唱も無事終わることができました。

フェスタの様子は院内テレビ2チャンネルで放映させていただきましたが、インフルエンザ感染予防のため、いちばん参加していただきたかった入院患者さんにご来場いただけなかったことが残念でした。皆様有り難うございました。



ボランティア委員長 中村一彦

## 困ったときはまず相談

### 「とっとり子ども救急ダイヤル (# 8000)」

休日、夜間にお子さんの急な病気、急なケガで緊急に受診すべきかどうか等、心配な時に相談できるサービスです。ご利用下さい。

電話番号：# 8000

相談時間帯：平日は午後7～午後11時

土・日・祝日・年末年始は午前9時～午後11時

相談料：無料(電話代は相談者負担)

詳しくは鳥取県HPをご参照下さい。

### まず新聞で確認！

新聞に、その日の各病院の救急外来担当の診療科が掲載されています。受診前に新聞で診療科を確認されることをお勧めします。

(新聞によっては掲載されていないものもありますのでご了承下さい。)

### 新型インフルエンザ 発熱相談センター

- ・鳥取保健所：0857(22) 5100
- ・倉吉保健所：0858(22) 7006
- ・豊岡健康福祉事務所：0796(26) 3671



### 鳥取県東部

#### 休日・夜間急患診療所

- ・東部医師会附属急患診療所  
(鳥取市富安1丁目)
- 内科・小児科：平日：19時～22時  
日・祝日：9時～17時
- 0857(22) 2782

#### 救急医療機関

- ・鳥取県立中央病院：0857(26) 2271
- ・鳥取市立病院：0857(37) 1522
- ・鳥取赤十字病院：0857(24) 8111
- ・鳥取生協病院：0857(26) 7251

# 鳥取県立中央病院

## 外来診療案内

(平成21年 12月1日~)

外来診療受付時間 8:30~11:00

(紹介状のない場合 8:30~10:00)

外来は基本的に予約制です。

予約に関する変更・お問い合わせは午後2時から受け付けます。

緊急手術等で担当医が変更になることもあります。

面会時間 13:00~20:00

### 専門外来等

名称	月	火	水	木	金
内科	清水	小村	村尾	澄川	浦川
	杉本	岡本	田中究	柳谷	前田
	檜崎	檜崎	田中孝	村尾	清水
	岡本	田中孝	前田	小村	杉本
	田中究		武田	山本寛	
	澄川	柳谷	山崎	吉野 懸樋	北浦
心臓内科	陶山	浦川	陶山	檜崎	檜崎
	那須	遠藤	菅	吉田	菅
	吉田	吉田	吉田	遠藤	那須
神経内科	中安	浅井	中安	浅井	房安
	房安			中安	中安
精神科	松林	松林	松林	松林	松林
小児科	宇都宮	星加		坂田	木下
	田本		常井	細田	大野
	星加		星加		
外科・小児外科		澤田	清水	大井	中村 福本
整形外科	山本哲	服部	山本哲	村田	山本哲
	村田	村岡	村岡	下雅意	村田
	下雅意				服部
形成外科	坂井		坂井		坂井
脳神経外科	田淵	宇野	田淵 坂本		宇野
胸部外科	前田	谷口		森本	
		西村		宮坂	
泌尿器科	渡邊	根本	交替	根本	瀬島
		眞砂	眞砂	眞砂	
皮膚科	河上	河上	河上	河上	河上
産婦人科	皆川	大野原	池野	岡田	大島
	岡田	大島	皆川	大野原	皆川
	池野	岡田	大島	池野	大野原
眼科	伊藤	富長	伊藤	富長	富長
耳鼻いんこう科	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	松尾
	鈴木(午後)				鈴木
放射線科	藤原	中村一	中村一	足立	藤原
口腔外科	倉立	倉立	倉立	倉立	倉立
	沖	沖	沖	沖	沖
人間ドック	根本	杉本	根本	田中孝	陶山

名称	曜日	担当医
ペースメーカー	水・午前	心臓内科(菅)
アトピー	水・午後	皮膚科(河上)
リウマチ	金・午前	整形外科(山本哲)
アレルギー・花粉症	月・午後	耳鼻科(鈴木)
更年期	金・午後	産婦人科
小児肝炎	月・午後	小児科(星加)
脊髄・脊髄	木・午前	整形外科(村田)
不妊症	月・水・金 午後	産婦人科(大野原)
産科・周産期	月・水 午後	産婦人科(池野)
婦人科腫瘍	水・午後	産科(皆川・岡田誠)
女性内分泌	金・午後	産婦人科(大島)
加齢黄斑変性	月・火・木 午後	眼科(伊藤)
思春期外来	月・午後	精神科(松林)
もの忘れ	火・午後	精神科(松林)
睡眠障害外来	水・午後	精神科(松林)
脳血管内治療	第1 第3 水	脳外科(坂本)
緩和ケア	月・午後	内科(中村・浦川)

### 「患者の皆様への権利」

1. 良質の医療を受ける権利  
患者の皆様は、どなたでも平等に良質な医療を受けることができます。
2. 尊厳に対する権利  
患者の皆様は、一人の人間として人格、価値観などを尊重されます。
3. 説明を受ける権利  
患者の皆様は、病気の内容、治療、検査などの効果・危険性について分かりやすい言葉や方法で、十分な説明を受けることができます。
4. 自己決定の権利  
患者の皆様は、病気の内容などを十分理解した上で、治療方法などを自らの意思で選択し、適切な医療を受けることができます。
5. 選択の自由の権利  
患者の皆様は、医療機関を自由に選択することができます。また、治療のどの段階でも別の医師の意見を求めることができます。
6. 情報に対する権利  
患者の皆様は、自分の診療に関する情報を受けることができます。
7. 守秘義務に対する権利  
患者の皆様は、診療の過程で得られた個人情報は、個人の秘密として厳守されます。

### バス時刻表 鳥取駅バスターミナル ~ 中央病院 約15分 (平成21年 4月~)

中央病院行き (鳥取駅発時刻)		鳥取駅行き (中央病院発時刻)	
13	10,50	13	40,57
14	30	14	20,55
7	20,40,50	7	51
8	00,05,20,30,50	8	25,26,31,40,46
9	20,50	9	05,15,31,50
10	00,20,45	10	30,53
11	10,30	11	10,55
12	20,35	12	40,55
	15	15	40
	16	16	21,35,54
	17	17	00,55
	18	18	
	19	19	07
	20	20	34

発行 鳥取県立中央病院 (〒680-0901 鳥取市江津 730)

院長 武田 倬

電話 0857-26-2271 ファックス 0857-29-3227

ホームページ : <http://www.pref.tottori.jp/chuoubyouin/>

E-mail : [chuoubyouin@pref.tottori.jp](mailto:chuoubyouin@pref.tottori.jp)

地域連携センター・がん相談・医療相談

平日 8:30~17:00

電話(直通) 0857-21-8501

FAX(直通) 0857-21-8507

E-mail : [chubyo-chiren@pref.tottori.jp](mailto:chubyo-chiren@pref.tottori.jp)

